

月日 (校時)	単元名	教材名
7月3日 (金) 3校時	考える力をのばそう	ちがいに注目して
本時のねらい (2/2時間) 分配や移動を伴う2量の差に着目し、問題構造を図に表して問題を解決することを通して、問題構造を簡潔にとらえられる図のよさに気づくとともに、問題を解決する能力を高める。		
評価規準 思・判・表 分配や移動を伴う2量の差に着目して、関係を単純化してとらえ、言葉や図、式を用いて考え、説明している。(ノート・観察)		
学習課程	学習活動 (○発問・予想される児童の反応)	留意事項・評価
【振り返り】	1 前時のまとめ・振り返りをペアで伝え合う。 ・全員立ち、一人ぶつぶつ・ペアでぶつぶつ振り返りを共有する。	
【展開】 問題提示 10:20  問いをもつ 見通し  課題設定 13:26 ・シラバス ・言語わざ  解決活動 13:29 ・自力学習 ・グループ学習 (おちゼミ)  集団解決 13:45 ・学び合い① (意見出し) 学び合い② (考察)  全体共有 10:57 まとめ	2 問題を読む。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                         120cmのリボンを3本に切りました。3本のリボンは、10cmずつ長さがちがっています。3本のリボン長さは、それぞれ何cmですか。                     </div> ○前時の問題と比較し、気が付いたことを確認しましょう。 ・前時は2人で分けたが、3本に分けるのが違う。 ・線分図に表す場合、3本になりそうだ。 ・それぞれ10cmずつ長さが違っている。 ・前時のように、違いを引く方法と違いを足す方法で考えられそうだ。  3 課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                         数の関係を線分図に表し、それぞれの数を求めよう。                     </div> (一人(6分) 班学び(10分) 全体学び・考察(12分) まとめ(3分) 振り返り(3分))  4 一人学び(自力解決)を行う。 ノートに線分図を表し、計算の仕方を考える。  5 グループ学習(3グループ)を行い、意見を伝え合う。  6 全体で考察する。 【学び合い①: 同じところ・ちがうところ・質問】 ○ホワイトボードを見て、線分図の表し方の同じところ・ちがうところを話し合しましょう。他の班に質問がある人はしましょう。 ○3本のリボンの長さの求め方について話し合しましょう。  【学び合い②: 線分図に表す良さ、数を計算で出すときの方法について。】 ○ 差の10cmの3つ分を除いて分配する方法がある。 $120 - 10 \times 3 = 90$ 、 $90 \div 3 = 30$ …㉞ $30 + 10 = 40$ …㉟ $30 + 20 = 50$ …㊱ ○ 差の10cmの3つ分を足して分配する方法がある。 $120 + 10 \times 3 = 150$ $150 \div 3 = 50$ …㊲ $50 - 10 = 40$ …㉟ $50 - 20 = 30$ …㉞ 答え㉞30cm、㉟40cm、㊲50cm  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                         3本のテープの長さの差を引いたり、足したりして差をなくすことで、一つ分を出すことができる。線分図に表すとわかりやすい。                     </div>	・分かっていること、前時の問題との違いに気付かせる。  ・線分図に表すときや読むときのポイントを確認する。  ・グーパーチェックを行い、自力解決ができるようにする。 【キーワード】 ・線分図 ・ちがいを引く ・ちがいを足す  ・前時に学習した線分図や解き方を掲示しておき、自力解決の手立てに役立てる。  思・判・表 数量の関係を線分図に表し、説明している。(発言・ノート・観察)  ・キーワードを使ってまとめをする。
【終末】 11:00 振り返り	7 学習したことを振り返る。	・振り返りの視点を示す。